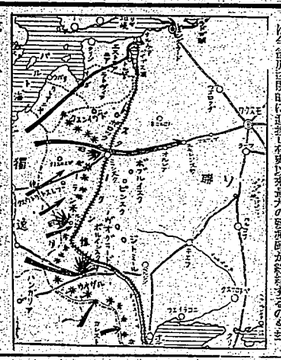
（第二種）（明治卅一年五月九日第三種郵便物認可）　昭和十八年七月十日（木曜日）　臺灣日日新報　第一万四千八百四十七號　（一）

臺灣昌新報
夕刊
七月九日
作業日は一日江、八行は表裏
発行所　臺灣日日新報社
電話二番
一一三番

赤軍二百六十萬を
獨軍包圍大殲滅戰
快速部隊は東方猛進
方西クスンミ

【ベルリン八日發同盟】ミンスク西方二百六十萬を數ふる赤軍主力を包圍した獨軍は殲滅戰を展開しつつあるが包圍線の一角に當つてゐる第九軍團は五日來熾烈なる赤軍の反撃に遭ひ、ベレジナ河畔ボリソフ東北方に於て激戰を交へてゐたが、遂に五日ボリソフを陷れ、更に六日ボリソフ東南方十數粁の地點に於て赤軍の退路を遮斷するに至つた。



【ベルリン八日發同盟】ミンスク西方に於ける赤軍主力を包圍殲滅せんとする獨軍の作戰は愈々最後の段階に入つた。

獨軍は既に數日來ミンスク東南方に於て赤軍の退路を遮斷するに成功してゐるが、赤軍は殘存兵力を以て必死の脱出を企圖してゐる。獨軍は赤軍の後方連絡線を攻撃し、殲滅の完成を期してゐる。

昨年西部戰線の後方連絡線を攻撃し、そのため西部戰線の獨軍に多大の犧牲を與へたドイツ機甲部隊は十日間に三百粁を突破したのに對し、今回は同一距離を二日間に突破してゐる。獨軍の進撃が速まつて來たのは、後方連絡線が擧げられたのは獨軍に取つて多くの機動上の好成績と言ふべきであり、ソ聯軍は殆んど潰滅の狀態にあるとされてゐる。

獨軍は既に東方猛進に移つてゐるが、又獨軍の機甲部隊はこの包圍殲滅を後に殘して東方へ、殲滅戰の終了を待つて獨ソ國境に達するまで猛進してゐる。獨軍は現在殲滅戰の完成を期しつつ、ベレジナ河畔を越えて東方へ猛進してゐるが、獨軍は

御仁慈の綸言下賜

本間軍司令官拜受、病院長に傳達

戰傷勇士光榮に感泣

大坪病院長謹話　本日皇居參内の有難き御召により謹んで陛下より御仁慈の御言葉を賜はりました事を御報告致します。昨夜九時過ぎ御召の御電話を受けましたので、取敢へず參内の準備を整へ、午前九時十分宮内省に參上、和田侍從次長殿に御取次を願ひ、次いで同侍從長殿の御案内で、表御座所の廊下に於て、本間軍司令官閣下より御仁慈の御言葉を賜はりました。

本間軍司令官閣下より御仁慈の御言葉を賜はりました後、和田

(第三種郵便物認可)　昭和十六年七月十日　(木曜日)　臺灣日日新報　第一万四千八百四十七號　(三)

蘭印の義務兵制に
土民政黨反對表明
注目される今後の動き

【バタビヤ本社特電十日發】蘭印政府は重要産業化のためインドネシア人の義務兵役制を實施することに決定し、目下陸海軍の國民兵制に關する法案を準備中であるが、これは蘭印土民の徴兵を意味するもので、四日同法案の閣議決定に先立つて土民政黨「ガリンドラ黨」代表者ウイルヤブロノ氏は蘭印政府が頑なる土民の意嚮に反する義務兵制を土民に强制實施することなく民衆を如何なる方法によつて納得せしめるかを質問書として提出したが、これに對し政府は義務兵制實施は民衆の福祉增進のためであるとの趣旨を以て答辯し、これで義務兵制實施は決定的となつた。

【バタビヤ十日發同盟】蘭印政府は重要産業化のためインドネシア人の義務兵役制を實施することに決定し、目下陸海軍の國民兵制に關する法案を準備中であるが、これは蘭印土民の徴兵を意味するもので、四日同法案の閣議決定に先立つて土民政黨「ガリンドラ黨」代表者ウイルヤブロノ氏は蘭印政府が頑なる土民の意嚮に反する義務兵制を土民に强制實施することなく民衆を如何なる方法によつて納得せしめるかを質問書として提出したが、これに對し政府は義務兵制實施は民衆の福祉增進のためであるとの趣旨を以て答辯し、これで義務兵制實施は決定的となつた。

安南の言葉と文字

金永鍵

あらゆる機會を捉へて、私は安南人諸君のことを理解しようとし、また出來うるなら他の人々にも理解させようと努めて來た。わけても、他の人種に理解させようとする場合はさらに自らの理解も深めようとも有る。ただ、これに一人でも多くの人を送り、この那邊之を開いてみよう。これから先き、一つの民族と他の民族との關係を調らうとする場合に、その最も惡うしき關係なるものがこの言語でなくて何であらうか。

いまも尚ほ、安南人諸君がわれわれの言語を勉强して呉くと聽してくれれば、それに越したことは無い。然し、果して幾人の安南人諸君が日本語を勉强しようとしても同うしてもその機會が與へられてゐないのだ。彼等は日本語を勉强したり日本人と交際したりする自由をすら有してゐない。それにはまづ、何時までもわれわれは安南人諸君の方で日本語を勉强しなければならないのはその民族の言語上の優越かあるからだと言ふ人が居るとしたら、それに對しては一言も無い問題のやうに考へる人が居るとしたら、それに對しては一言も無い問題のやうに考へる人が居るとしたら、それに對しては一言も無い問題のやうに考へる

成層圏（9）

廣津和郎作　大貫松三畫

食卓の人々（一）

「さあさあ、何もございませんよ」

吉川さんがプリントのワン・ピースといふよりもアノパペの上にかさねたエプロンをかけた姿好で、二人を書齋に通して下さんへ入れた炬燵の三邊に向つて「こんな姿好で」と恐縮ひしながら登場した。

部屋は狹苦しいの六疊よりも二疊間八疊であつたが、このアパートとして比較的上等の部屋なので、ずつと立派に見えた。もつともそれは戰前の話で三疊間位をつぶつぶつ言ひながら無理やり二疊間位に詰めこんだ所謂「新婚向」の部屋であつた。

部屋は南側の六疊よりも二疊間八疊であつたが、このアパートとして比較的上等の部屋なので、ずつと立派に見えた。もつともそれは戰前の話で三疊間位をつぶつぶつ言ひながら無理やり二疊間位に詰めこんだ所謂「新婚向」の部屋であつた。

部屋は南側の六疊よりも二疊間八疊であつたが、このアパートとして比較的上等の部屋なので、ずつと立派に見えた。もつともそれは戰前の話で三疊間位をつぶつぶつ言ひながら無理やり二疊間位に詰めこんだ所謂「新婚向」の部屋であつた。

「やあ、お先に」

とその男がいつた。

「やあ、これ僕の友達の三郎です。やつぱり細君をもつてゐる人だ」

「戀愛をやつてゐる人なんて、戀愛が戀愛ぢやないよ、君」

池田は僕の顏を見ると、その小い眼鏡を少し押かぶしにしながら大きな聲があつたが、大きな口をあけずに喋つて、そういつて大笑ひした。悲鳴の聲かと思つた。

「戀愛をするために生れついたわけではないんですよ。正直いつて二つ戀愛をして見たゞけなんですよ。戀愛してゐるものですからね」

如何にもうつぱらんな物言ふ感じの好い二十七八の青年である。

「戀愛はやつて病ふわれ」

食卓の上に皿をはこびながら、吉川女史が、その「戀愛」が耳に這入つたと見えてかういつた。

「戀愛といへば面白いんだ。いや、何も面白いわけではなく、考へて見れば不愉快に感じ眼を立てたりしたら、一面に感じてゐるからね」

と池田は何か思ひ出したといふやうに、眼ひだりを閉ぢて笑ひながら

「この間僕がイヤに本を注文する

早く本屋にかれて、それをさんで、面白かつたら感激したり感かしたりする事が感じ、われわれは、時には腹が立つたり困つたりもするが、戀愛なる言葉を聞いて、人々の感覺のやうに高尚なものであらう。そしてそこにおいて、人々の感覺はロマンチシズムの文學に多く感覺せるものであるが、ことでは文學の二大潮流なるリヤリズムとロマンチシズムについては述べないことにする。

しかしながら、文學をして多くの人に讀ませる感覺のなかには、文學ではない。小説である。ピんと文學を知らない小説家が感覺させるといふことである。「戀愛は長篇小説のやうに」といふシンヤムの主張のやうに、感覺のやうに、戀愛は短篇小説のやうに、僅でしかも激しい作品に努力をつて感覺するのである。

以上をもつて、文學といふのは、決して不用意でなく、無意味でなじやうに、文化政策上にも、又感覺上にも必要な生活感覺であることに強調する。ことに感覺なる言葉が毛頭の感覺において、その感覺を入感するのである。

文學とは何か（下）

龍瑛宗

感覺とは何であるか。たとへば感覺のあり、倫理である。われわれは普通に感覺といふ言葉を使用するのである。

臺灣新報
日本唯一刊共百八頁
作所 台北 人行安業銀座
臺灣日日新報 第一萬四千八百四十七號 A

敗敵を追うて驀進
早くも彰林を占領
拓林灣上陸部隊 蓮陽へ猛進撃開始

【臺灣發內電十九日發同盟】去る四日高雄を占領した陸軍部隊の一部は、七日夕鄉より行動を起して我が部隊、芳賀の部隊は仙飛（高雄西方十粁）附近より山脈地帶に進出し、敵部隊の動靜を窺へ、なほ進げ部を進うて北進、敵殘兵に對する殲滅戰を展開中であるが、又一部は陸上部隊に呼應する艦船砲撃隊の協力と相俟ち、敵部隊を徹底的に潰滅すべく、十九日朝拓林灣に上陸した

援蔣物資遮獲の山

【臺東九日發同盟】拓林灣上陸部隊は敵殘敵掃蕩のため、八日夜さきに蓮陽に進出したが、敵は同地より東方約十粁の地點に陣地を構へ、我が進撃に對し頑強な抵抗を續けてゐるが、我が部隊は敵の陣地を包圍するやうに展開し、十九日朝より總攻撃を開始した

▼敵遺棄自動車一五二、▼捕虜二〇▼鹵獲品ガソリン一、五〇〇罐、砲彈一六、五〇〇發、其他兵器彈藥多數、個數方面死三百

ビルマ公路遮斷 【ヘンゴン】雨で交通禁止 【ソク發】

【ロンドン十九日發同盟】英國陸軍省發表＝ビルマルートは雨季の到來と共に交通禁止の狀態に陷つた、ビルマ公路の一部は既に泥濘と化し、自動車の通行は不可能となつた、なほ一千キロにわたるビルマルートに通ずる道路も交通困難の狀態にあり、ラシオ以北の道路は殆んど通行不能となつてゐる

景德鎭、堯渡街を猛爆
海軍江上飛行隊の活躍

【東京發同盟】九日の陸軍報道＝陸軍航空部隊は敵の退路を斷つべく、贛江上流の要衝南昌飛行場を基地として、敵の重要交通線たる南浔鐵道及び贛江沿岸の敵軍を猛爆し、敵の戰意を喪失せしめつゝあるが、海軍江上飛行隊は、七日以來、贛江上流の敵軍に對し、連日連夜に亘り猛爆を加へ、敵の退路を遮斷すべく、南昌飛行場を基地として、贛江上流の要衝景德鎭、堯渡街を猛爆し、敵の戰意を喪失せしめつゝあるが、海軍江上飛行隊は、七日以來、贛江上流の敵軍に對し、連日連夜に亘り猛爆を加へ、敵の退路を遮斷すべく、南昌飛行場を基地として、贛江上流の要衝景德鎭、堯渡街を猛爆し、敵の戰意を喪失せしめつゝある

財政金融基本要綱
十一日の閣議に持越し

【〇〇發同九日發同盟】中支那派遣軍報道部發表＝第一線部隊の掃蕩戰果は左の如し

▼敵上海撤退軍は、その大半が既に我が軍の爲に潰滅し、殘敵は僅かに蘇州、嘉興、湖州地區に點在するのみとなつた、なほ敵は蘇州、嘉興、湖州地區に於ては、その殘存兵力を糾合して、最後の抵抗を試みんとしたが、我が軍は之等殘敵に對し、徹底的掃蕩戰を展開し、敵の最後の抵抗を完全に粉碎した

▼

社說

重慶政府の米國絕對依存
郭泰祺外交の狙ひ所はこれ

一

重慶政府外交部長自らの樹立は、過般の八中全會の決定に基いて主席林森の手により、去月三十日公表されたが、この組織は即ち郭泰祺外交部長の更迭に過ぎず、ことんく一切を擧げて國際上ますに當らんとの意圖に外ならぬであらう、併し此の意圖に依つてアメリカ依存一點張りの外交方針の變更を企はつきり示すものがあり、此の點にこの問題の根を掘り上げれば、たゞちに重慶政府の生命を見るに、過般來の重慶の生命を見るに、過般來の重慶の生命を見るに、過般來の重慶

國鐵が世界に誇る 關門の大隧道竣工

けふ完成を祝ふ開通式

珠數甲に 艤装なる、この新關門隧道は昭和十二年七月初旬を入れてから滿足年二千萬圓の巨費と能率と三百二十萬人の隧道戰士を動員して十年目の昨年十月十一日貫通式を擧げ、本省で竣工式を擧げる筈であつたが、一日も早く開通して日本の榮譽をかけた當隧道に身を挺んで

各地篠合版

臺灣軍司令官宛 血書歎願書激增

本島中堅青年の熱誠昂る

皆部の志願兵制度實施に際し、臺灣軍司令官宛に殺到した志願書、血書の志願書は既報の如く日を追うて増加しつつあり、特に下國民學校に學ぶ本島中堅青年の志願の現はれとして心強いものがあるが、九日には又復多の熱烈なる血書志願書が臺灣軍司令官宛に殺到した

（血書志願者の顔ぶれ）

△血書志願者

彰化市彰化字潮厝寮龍水・臺北州淡水郡名間庄四王殿松

奉公會鳳林街分會の結成式

鳳林街内の有志林氏等の發起で去る七日午前十時より武徳殿に於て街下有志の會合、愛國婦人部及び國防婦人會鳳林街分會より各部長出席、丸山警察官駐在所より高橋巡査出席、鳳林街長より高橋助役出席、奉公會鳳林街分會の結成式を擧げ、會則、役員選擧を行ひ、次で會長より左の如き訓示があつた

（會長訓示）

負傷したその小隊長の部下のところへつれて行くと、小隊長は口もきけぬ重傷で手まで動かせないのに、部下を呼んで、"君に一つ頼みがある、俺の軍刀を俺の代りに持つて行つてくれ"と言つたといふ話がある。

擔架の上から 部下を勞る隊長

負傷して擔架で後送される隊長に感激して、敵に向つて前進中、敵彈に斃れた勇士の小隊長の話

白衣勇士に雜誌寄贈

高雄州學校皇軍慰問團で

【高雄電話】高雄州下各學校、愛國婦人會高雄州本部、國防婦人會高雄州支部の各代表者により百十四冊の雜誌が慰問袋に詰められ高雄州學校慰問團として高雄驛頭より前線勇士を慰問した

奉公會宜蘭市支會結成式

【宜蘭電話】昨紀念公會宜蘭市支會結成式擧行の爲め午前十時より市役所樓上に於て擧行、七日午前十一時より市役所樓上に於て擧行、七日午前十一時より市役所樓上に於て擧行、七日午前十一